

地域環境美化功績者功績内容等

県 別	氏名・年齢・住所・職業	活 動 内 容		功 績
北海道	<p>特定非営利活動法人 しりべつリバーネット とくていひえいりかつどうほうじん しりべつりばーねっと</p> <p>理事長 牧野 純二 役員12名、会員105名</p>	<p>対象活動</p> <p>従事年数</p> <p>年間活動日</p> <p>活動範囲</p>	<p>しりべつ川クリーン作戦、雪中植林</p> <p>12年</p> <p>78日</p> <p>尻別川流域</p>	<p>しりべつリバーネットは、尻別川の恩恵を受けている流域の人々が尻別川のよりよい環境の保全という共通の考え「尻別川を大切にしたい」という声に応えるため、尻別川に関わる流域住民、農業、産業など様々な立場の人々が「流域連携」という言葉のもとに手を結びあい、尻別川をテーマに活動を行うため平成8年に設立された。</p> <p>設立以来、シンポジウム、学習会、リバースクール、川利用のルールづくり、植樹活動、せせらぎ祭（親水活動）等を実施し、各種啓発資料を発行するなど情報提供、流域の環境保全のための活動を行っている。</p> <p>特に、毎年6月に実施している「尻別川クリーン作戦」（蘭越町と共催、北海道後志支庁後援）では、300人以上の参加者により尻別川流域のごみ拾いなどを行い、流域の環境保全に努めている。</p> <p>尻別川クリーン作戦などの諸活動や尻別川流域などの水環境に対する保全意識の向上を通じ、流域住民の環境保全意識の向上に寄与することで清流日本一（国交省認定）の達成などに貢献している。</p>
青森県	<p>湯の沢川渓流会 ゆのさわがわけいりゅうかい</p> <p>会長 福井 安光</p> <p>会員数24名</p>	<p>対象活動</p> <p>従事年数</p> <p>年間活動日</p> <p>活動範囲</p>	<p>河川での清掃や稚魚の放流、遊歩道等での看板設置補修や清掃などの活動</p> <p>27年</p> <p>1～2日</p> <p>湯の沢川流域、湯の沢林道、袴腰岳登山道</p>	<p>本会は、会員相互の信頼と融和を図り清く美しい郷土の環境保全を目的に、昭和55年4月に有志達の呼びかけにより結成された。</p> <p>以来、長年にわたり河川の清掃活動を積極的に実施しているほか、湯の沢川に設置されている魚道の点検を行い、土砂や流木により魚道閉塞が見受けられるときは、魚道機能復旧のためその撤去作業も行っている。</p> <p>また、自然河川維持のための稚魚放流事業では、イワナを主体に15万尾以上の放流実績がある。</p> <p>さらに、東北遊歩道に設置されている立看板の点検補修や袴腰岳登山道並びに湯の沢林道のゴミ拾い等も意欲的に行うなど多彩な活動により、地域の環境美化に大きく貢献してきた。</p> <p>このような活動は、町広報誌にも掲載され地域住民に対する意識啓発にも寄与している。</p> <p>現在、当会の高齢化が進む一方で青年会員の入会もあり、今後とも継続的な活動が期待される。</p>
山形県	<p>本間 和助 ほんま わすけ</p> <p>山形県自然環境保全地域管理員</p>	<p>対象活動</p> <p>従事年数</p> <p>年間活動日</p> <p>活動範囲</p>	<p>山形県自然環境保全地域管理員として、気比神社社叢自然環境保全地域の保全活動を実施</p> <p>31年</p> <p>気比神社社叢自然環境保全地域</p>	<p>気比神社社叢自然環境保全地域の自然環境保全地域管理員として、当地の保全管理を長年にわたり行うなど、景観・清潔の保持に長年にわたり尽力し、地域環境の美化に貢献している。</p>
福島県	<p>福島市立森合小学校 ふくしましりつつもりあいしょうがっこう</p> <p>校長 室井君男</p> <p>児童728名 教職員42名</p>	<p>対象活動</p> <p>従事年数</p> <p>年間活動日</p> <p>活動範囲</p>	<p>『もったいない。『わがはいはエコである』』をテーマにゴミの分別やリサイクルのシステムなどを学習している。</p> <p>18年</p> <p>特別な活動については年間6回程度。ゴミの分別活動等については毎日行っている。</p> <p>森合小学校学区全体</p>	<p>【活動状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島県全体で実施している「もったいないからはじめよう」～もったいない活動・ゼロエミッション活動を実施している。（ゴミの分別、ゴミ排出量の計量、リサイクルシステム学習会、学校周辺のクリーン活動などを実施。ほかに父兄や町会の協力を得てバザーなどの開催もおこなっている。） <p>【活動地域の範囲】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森合小学校学区内 <p>【功績の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『もったいない。『わがはいはエコである』』を合言葉として活動する以前の平成8年に福島市地域環境保全功績者表彰を受賞するなど永年にわたる活動を継続して実施している。

地域環境美化功績者功績内容等

県別	氏名・年齢・住所・職業	活動内容		功績
茨城県	川上 彦次郎 かわかみ ひこじろう	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	河川敷、児童公園の清掃活動 16年 250日以上 桜道児童公園、涸沼川河川敷及び周辺道路	氏は、平成5年頃から、散歩の際に通りがかる涸沼川河川敷や、周辺道路にたくさんのごみが捨てられていることに目を留め、自らごみ拾いを始めた。 さらに、平成12年に桜道児童公園が開園してからは、雨天等を除き、毎朝、同公園やその周辺の清掃活動を行っており、長年にわたる地道な活動により、地域住民の潤いある生活環境の創出に貢献している。
群馬県	田口町ほたるを守る会 たぐちまほたるをまもかい 代表者 田村 若二 構成員 田口町住民全員2,314名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	ほたるを守り育成、川及び周辺の水質向上、自然保護のための清掃、除草等を中心とした環境美化活動等 19年 「ほたるの里」の管理（常時）、ほたる祭り（準備・実施2日）、水質・カワニナの管理（約50日/年）、里周辺の除草・清掃（年5回） 引水路、ほたる川、ほたるの里ほか周辺	ほたるを自然保護、環境保全のシンボルとして、平成元年2月15日に、「ほたるを守り育成することを通じて住みよい自然環境を守る」ことを目的として、自治会関係者と子供会育成会との協力のもと「田口町ほたるを守る会」が組織され、町住民全体の取り組みとして現在に至っている。 多農業や都市化により入田地区のごく一部でしか見られなくなった「ほたる」を、住民の努力と自然保護への情熱により見事に蘇らせ、更に、ほたる川を整備やほたるの餌であるカワニナの養殖にも成功している。 ほたるを守る活動を通じて環境意識の喚起・向上を図るとともに、「ボランティア心」を町住民に定着させた。 また、近隣農家では、農業の自主規制を行うなどにより協力している。 毎年6月の第2土・日曜日の2日間にわたり「ほたる祭り」を開催。大勢の子供たちが参加し盛りあがりを見せ、来場者は、初夏の夜にほたるが乱舞する様子を見て、子供の頃の思い出や自然のありがたさに感謝し、小川やほたるが飛び身近な環境の大切さや保全の意義を再認識する機会となり、活動主体である地域住民以外への啓発にも役割を發揮している。 こうした成果が広く知られるところとなり、この「ほたるの里」地区は、市内のこどもエコクラブの環境学習の場にもなるなど、市外や他県からも多くの鑑賞者・来場者が訪れており、環境教育の場としても機能し貢献している。 「ほたる祭り」の日をピークに、ほたるの里への年間来場者は3万人を超える。
群馬県	利根西環境フォーラム とねにしかんきょうふおーらむ 代表者 城田 博巳	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	河川や親水公園の美化および環境保全活動、水質調査など 個人活動、団体活動あわせて20年以上 約60日程度 前橋市内元総社地区を流れる牛池川流域や地区内の緑地等	平成元年頃から前橋市元総社町公民館「環境講座」に参加した有志により河川美化活動等が始まり、平成3年からは団体として幅広い環境問題について学習するとともに地元を中心に具体的な環境美化活動や環境保全活動、環境調査等をおこなっている。会員30名のうち多くは群馬県環境アドバイザーや地球温暖化防止活動推進員として、自発的な環境美化・保全活動に取り組んでいる。 毎月の定例会で活動方針や内容を協議し年間を通じて活動している。おもに地域を流れる牛池川の河川清掃や草刈り、親水公園周辺のゴミ拾いなどを発足当初から現在まで継続して行うとともに、河川の水質調査や幹線道路脇の大気環境の測定、地元公民館や学校での出前環境講座なども行っている。 また、牛池川の、水辺の楽校（みずべのがっこう）プロジェクト（国土交通省事業）登録にあたっては、前橋市が設置した推進協議会に構成員として会員が参画し、環境保全や子ども達の学びを支える場づくり等の計画策定に関わった。（牛池川は平成10年に水辺の楽校登録された。） 平成9年からは、会員がサポーターになって環境省こどもエコクラブ登録の「元総社エコクラブ わんぱく探検隊」を立ち上げ、地域におけるこども達の活動もサポートしている。登録しているこどもエコクラブ会員は小1生から高3生まで現在55名、大人のサポーター25名も30代から80代まで幅広く、年間を通じてさまざまな活動を行っている。2007年には県代表クラブとして「こどもエコクラブ全国フェスティバル」にも招待された。
埼玉県	若津 昭 わかつ あきら 狭山市環境衛生連合会会長 会員87名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	祇園地区環境衛生委員会会長としてポイ捨て防止対策等に積極的に活動している 17年 毎日 狭山市祇園地区	多年にわたり、地区環境衛生委員会会長として活躍。煙霧消毒の実施、不法投棄ゴミの撤去、地区内清掃、環境美化及び衛生思想の向上に貢献している。また、平成17年9月からは、地区内の路地にたばこの吸い殻のポイ捨てが多いため、見かねて、日本たばこ産業が提案した灰皿里親制度を導入し、地区内に5ヶ所吸い殻入れを設置し、毎日、ひとりて回収作業に当たっている。ひと月に12,000本の吸い殻が回収され、ポイ捨て防止活動に結びつき、その活動ぶりは常に他の見本となっている。主な表彰歴として、平成10年に狭山保健所長から環境浄化活動功労表彰、平成13年に埼玉県知事から公衆衛生事業功労表彰、平成16年に全国地区衛生組織連合会から会長表彰を受賞している。

地域環境美化功績者功績内容等

県別	氏名・年齢・住所・職業	活動内容		功績
埼玉県	別府沼を考える会 べっがぬまをかんがえるかい 会長 高橋 宗一 会員約100名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	実践活動（浄化、清掃、希少植物の保護など）／啓発活動（会報配布、環境教育、イベント参加など） 16年5ヶ月 年間70日程度（河川清掃月1回、環境教育やイベント参加年約6回、その他植物の手入れ等随時） 別府沼及び別府沼公園	○実践活動 （1）別府沼の浄化活動…会で作った竹炭の投入、効果検証のための水質検査 （2）別府沼及び周辺公園の美化活動…清掃活動、ゴミをせき止めるスクリーンの設置及びゴミ取り （3）観察会（毎月第三日曜日） （4）水生植物などの復元・記録…絶滅危惧種の保護（ミズアオイ、ヒメシロアサザ、ミゾコウジュ、トチカガミ、ミクリなど） （5）湿性植物池の管理…雑草刈り、展示ポットの設置 ○啓発活動 （1）地域のイベントにブースを出展し、生活排水対策のよびかけ （2）廃食油で石けんを作り、洗剤に替えての使用をよびかけ （3）「別府ふれあいスクール」で、地域の小学生に沼の保全のよびかけ （4）会報「別府沼から」の発行（年2回） （5）会員による浄化先進地の視察（年1回） （6）第6回環境まちづくりフォーラム・埼玉に参加し、活動について発表を行う ○水環境行政への協力 （1）埼玉県河川浄化団体連絡会に加入 （2）埼玉県「彩の国水すましクラブ」に登録 （3）平成19年度、埼玉県の「ふるさとの川再生地域会議」で、ホスト役を務める。 県内各地の河川浄化団体を招き、河川浄化に係る意見交換会や現地見学会を成功に導く （4）熊谷市と定期的に意見交換・提言などを行う
千葉県	薄田 昇 うすだ のぼる 根堀川環境美化推進協議会会長 旭市環境衛生施設地元対策協議会会長	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	清掃活動、地域環境美化 22年 50日程度 旭市宮本区内及びその周辺地域	地域の環境美化活動、不法投棄防止のためのパトロールに長年取り組んでいる。旭市ゴミゼロ運動（きれいな旭をつくる会：年2回実施）では、地域のリーダー的存在であり、清掃活動に対して積極的に取り組んでいるだけでなく、ごみの減量化、ごみの分別徹底などの指導も行っている。また、市内を流れる根堀川沿いの道路、河川敷の清掃及び植栽の整備などの美化活動を率先して行っている。さらに、根堀川環境美化推進協議会会長及び旭市環境衛生施設地元対策協議会会長として地域の環境保全に指導的役割を果たしている。
東京都	光が丘地区住民組織連合協議会 ひかりがおかちくじゅうみんそしきれんごうきょうざい 会長 高橋 司郎 37団体加盟	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	クリーンで安全・安心な街、老人や障害者にやさしい街を目指し、ゴミ問題、放置自転車問題及び福祉関連の取組みなどを行っています。 22年 毎日 光が丘地区全域	光が丘駅周辺のクリーン作戦（毎日） 光が丘駅周辺の放置自転車の整理（毎日） 区内一斉清掃への参加（毎年5月、11月） クリーンデイ（光が丘地区全域の清掃）の企画・実施（毎年3月、9月） 地元中学生を対象として「地球環境とゴミ問題」をテーマにした講座、ゴミ拾い実習、清掃工場見学会等を企画・実施（H20、3月実施移行毎年実施予定）
神奈川県	小田原市高田第1・2福寿会 おだわらしたかただいいち・にふくじゅかい 小田原市高田第1福寿会 会長 杉山 茂 構成員141名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	地域環境美化清掃 35年 年間12回程度 高田自治会内の公園、道路、神社など	昭和50年頃から環境美化活動の一環として、自治会内の児童公園や道路、神社境内の緑樹帯の除草、美化清掃を実施している。 高田第1・2福寿会は、60歳以上の男女で構成されており、定期的な環境美化活動を通じて会員の健康増進を図るとともに、地域の環境美化の保全に貢献している。 また、高齢者の方々が美化活動を行う姿を通して、地域住民の地域環境に対する意識啓発に寄与するとともに、地道な地域の環境美化活動を30年以上もの長きにわたり、継続することは他の模範であり、その功績は大きいものである。

地域環境美化功績者功績内容等

県別	氏名・年齢・住所・職業	活動内容		功績
神奈川県	小田原市第24区自治会 おだわらしだいにじゅうよんくじちかい 会長 富川 正秀 世帯数160世帯	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	地域環境美化清掃 31年 年間15回程度 第24区自治会内の道路等や御幸の浜海岸の美化清掃	第24区自治会は、小田原城址公園や御幸の浜海岸に近いところにあり、以前から月に1回定期的に地域の美化清掃活動を積極的に実施し、地域の環境を良好に保つことで、小田原を訪れる方々に小田原のまちの良い印象を持ってもらうとともに、美化清掃活動を通じて地域の住民同士の親睦や連携を図っている。 また、御幸の浜海岸の海水浴シーズン（7月から9月）には、海岸や海岸へのアクセス道路の美化清掃を実施し、海水浴客が快適に海岸を利用できるよう尽力している。 地域住民が一体となり、地域の環境美化活動を30年以上の長きにわたり継続実施するとともに、美化活動を通じて地域住民の交流を図り、住み良いまちづくりを実現していることは他の模範であり、その功績は大きいものである。
神奈川県	紀ノ宮老人会 きのみやろうじんかい 会長 鈴木干治 構成員40名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	地域環境美化清掃 35年 年間9程度 JR早川駅周辺、神社など	紀宮老人会では、老人会と地域住民が交流することにより人と人とのふれあいを大切にし、住みよいまちづくりを推進するため、2箇月に1回程度、早川駅周辺の清掃を行うほか、年に数回、紀伊神社境内の美化清掃にも努めている。 多年にわたる活動を通じて、地域の環境美化に大いに貢献しているとともに、清掃活動を行う高齢者の姿を通して、地域住民の環境美化意識の高揚に対する功績は大であり、他地域の模範である。
新潟県	栄ブナの会 さかえぶなのかい 会長 徳高 定義 会員130名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	ブナの植林活動 10年 植林：6月及び10～11月 草刈、地拵え、害虫予防等は4～11月 活動範囲 三条市栄地区高安寺、北潟地内の山林	近年の里山の荒廃を危惧した地域住民が集まり、地元の里山にブナの植林・育成を行っている。また、毎年地元の子もたちと東京の子もたちの交流植林を行っており、里山保全や植林の必要性を広く周知している。植林のため、耕作放棄田などを借り受け、植林面積を増やすとともに植林による緑化促進だけでなく、講演や環境学習を織り込んだ活動をしており、環境美化意識の普及啓発に大きな役割を果たしている。
富山県	六渡寺自治会 ろくどうじじちかい 会長 竹内 正志 会員数800名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	海岸・公園等の清掃活動及び清掃美化意識の普及啓発活動 38年 7月～8月を中心に年間を通じて活動。 射水市庄西町一円	・六渡寺自治会は、昭和45年の設立以来、毎年7月から9月にかけて2、3回、住民全員が参加して六渡寺海岸や庄川河川敷に落ちている漂流物（木、ビニール、海藻等）やごみ（空き缶、空きビン等）を回収する「まちをきれいにする活動」を実施している。また、同日には地域清掃もあわせて行っている。 ・住民のうち数名が当番制で毎日海岸の清掃に努めている。 ・地域内にある六渡寺公園での定期的な清掃や美化活動に協力し、公園の維持管理に多大な貢献を果たしている。 ・地域の小学校と連携して、年2回程度、美化活動・ボランティア活動を実施している。 ・ごみステーションを設置するなど、ごみの散乱や不法投棄の防止に努めるとともに、市が推進するごみ減量化や分別収集にも協力している。
長野県	長和町じゃがいもの会 ながわまちじゃがいものかい 会長 水越 泰子 会員10名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	地域環境美化活動（町内3箇所の花壇の管理と週1回のごみ拾い） 20年 花植えは年2回、土作り・水くれ・消毒を随時行い、年間を通して毎週1回当番でごみ拾いを実施。 活動範囲 長和町内3箇所の花壇	農村婦人学級の卒業生10人が、知り得た知識を地域に還元したいとの志から「じゃがいもの会」を設立し、町内の花壇への植栽用の花苗の育苗と、国道142号と152号沿いの交差点2箇所の花壇及び役場周辺の花壇の管理を行っている。 国道の交通量も増え不法投棄も増加し、危険な作業も多いなか、組織を構成するメンバーも高齢化しており（今年、活動期間が二十歳となる）、活動を維持していくことが苦しい状況にもなっているが、メンバー同士で励ましあいながら、今年度も活動を開始。 メンバーが手入れをした花壇は、通行するドライバーを和ませるとともに、美化活動に率先して取り組む姿が、地域の環境美化運動に大きく貢献している。

地域環境美化功績者功績内容等

県別	氏名・年齢・住所・職業	活動内容	功績
静岡県	水野 吏 みずの おさむ 吉田町花の会 参与	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲 緑化 51年 160日 花壇管理活動、町内清掃奉仕活動など	氏は、町全体を花と緑があふれる、心豊かな住みよい環境をつくるため、有志を集い、昭和32年4月に「吉田町花の会」を結成し同副会長に就任、昭和35年4月には同会長に就任し、平成19年5月からは同参与として、現在まで51年の永きにわたり町の緑化推進運動の中心的役割となり環境緑化に精力的かつ積極的に取り組み、現在も同会約115人の会員を先導する良き指導者として献身的な活動を続けている。 氏の指導を通して同会は、日ごろから町内に点在する約30箇所の花壇に四季折々の花の植え付けや除草、水やり等の管理を行い、地域住民に安らぎを与えている。また、氏は地域において活発な緑化活動を実践していくために、町との共催で花に関する講習会を毎年開催し、同会員の知識や技術向上に努めるとともに、地域の花愛好家との交流を通して、花の輪を広げべく普及啓発活動に積極的に取り組み、地域の結束の更なる強化に多大な貢献をしている。 さらに氏は、同会所有の育苗ハウスにおいて年間20,000本もの花苗を育成しており、それらを町内で行われる各種催し物等で来場者に配布することで、地域住民の花苗への意識を高めるなど緑化思想の普及に邁進したほか、平成15年に開催された国民体育大会では1,000個ものプランターを町のいたるところに配置し、町全体を花と緑に溢れたものにしてと精力的に行動し、同大会の成功の一助を担った氏の功績は誠に顕著である。 また、県営吉田公園を会場として開催された「2001年しずおか緑・花・祭」において、同会は花壇の展示や会場内の花摘み、散水、除草を行うなどボランティア活動にも積極的に参加し、同祭の成功に向けて尽力し、同祭終了後も公園内で引き続きボランティア活動を率先して行うなど、氏は常に地域の環境緑化推進活動や緑化に対する意識の向上の中心的役割を果たしている。 こうした長期間にわたる継続的な緑化普及活動により、現在も町内全域の環境緑化に邁進し続け、地域の街並み景観の向上を実現させ、快適な居住環境や自然環境が確保されたことは、住民からも高く評価されており、これらの氏の功績は、正に賞賛に値するものである。
愛知県	下地蔵川美化推進協議会 しもじぞうがわびかすいしんきょうぎかい 代表者 大島 純朝 2, 245世帯	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲 河川の浄化活動、清掃並びに河川パトロール 21年 24日程度 地蔵川の八事橋から松新橋までの間	昭和62年に設立され、春日井市内を流れる地蔵川の清掃活動を20年間行っている。主な活動内容は次のとおり。 (主な活動内容) ・活動範囲は、春日井市内を流れる地蔵川の八事橋から松新橋までの約2.7km ・毎月実施している「河川パトロール」では、簡易検査によるph(水素イオン濃度)、COD(化学的酸素要求量)及び透視度の測定を測定することで、水質異常の監視を行うとともに、草刈りや空き缶等のゴミの回収を行っている。 ・活動は年間を通じて24日であり、毎月定期的の実施され、特に5月(春期)、11月(秋期)に行われるクリーン作戦では、800人から900人程度の参加があり地域を挙げての取組となっている。
京都府	白美会 はくびかい 会長 北村隆宣 構成員約600名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲 地域環境美化活動(清掃活動等) 39年 月1回程度の清掃活動、古紙回収 その他 祇園白川周辺	白美会は、京都の文化・観光の地、祇園白川の環境保全と美化を通して、地域住民の清掃・緑化思想の啓発にと、昭和43年にそれまで清掃活動を行っていた人々が結集して発足、以来、下記の活動を関係機関の協力のもと、積極的かつ継続的に実施しており、特に地域の子どもの参加も得て、住民運動として定着している。 奉仕的精神を持って、一貫して美化活動を行っており、地域環境美化、緑化思想の普及・啓発における功績は他の模範となるものであり、将来にわたり、継続・発展が見込まれる。 ○ 桜まつりの開催による美化啓蒙活動(毎年4月 参加者約300名) ○ 清掃活動 会員一斉清掃(年3回 参加者約100名) 白川小学生達との清掃(年3回 参加者約300名) 華頂学園生徒達との清掃(年4~5回 参加者約200名) ○ 古紙回収(毎月1回) ○ 桜の木の植樹(年1回) ○ 美化啓蒙看板の設立(随時)

地域環境美化功績者功績内容等

県 別	氏名・年齢・住所・職業	活 動 内 容		功 績
大阪府	春木川・轟川をよくする市民の会 はるきがわ・とどろきがわをよくするしみのかい 会長 吉永 敏 春木川流域55町会、各種市民団体35、学校関係14団体、主旨に賛同する個人15名で構成	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	春木川・轟川一斉清掃、子ども対象のカニ釣大会、フォーラム 11年 一斉清掃は年2日、カニ釣大会2日、フォーラム1日 春木川流域	○春木川の源流から河口までおおよそ11kmを、春と秋の年2回一斉に清掃。これまで23回実施してきたことで市民に定着。毎回1,000人を超える市民が参加、河川美化とポイ捨て防止の意識高揚に繋がっている。 ○本活動が市内全域に広がり、津田川や牛滝川でも一斉に取り組まれている。 ○本活動と大阪府の河川改修、岸和田市の下水道整備が並行して行われた結果、平成14年度に環境基準を達成、川の悪臭も殆どなくなり、魚が多く見られるようになった。 ○流域の小学校では、総合学習で春木川を取り上げ、児童が環境と生物調査などを行った。 ○春木川・轟川への関心が高まり、川を愛する心が育まれてきた。 ○大阪府、岸和田市、本会の連携が強化された。
大阪府	泉大津市衛生委員会 いずみおおつしえいせいいいんかい 委員長 山野 為一 総委員数179名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	地域の清掃美化活動及び保健衛生活動 59年 59日（平成18年度実績） 泉大津市内全域	○衛生委員会は、主に「清掃美化活動」、「保健衛生活動」に取り組んでいます。 ○清掃美化活動は、市内の主な幹線道路などの清掃美化活動や不法屋外広告物・不法投棄ごみ監視パトロールなどを定期的に行い、必要に応じて各関係機関への通報を行っています。また、毎年、一泊研修や役員研修などの勉強会を実施し、リサイクル施設などの見学を行っています。 ○次に保健衛生活動ですが、主に啓発支援活動を重点的に行っており、その一環として清掃美化や保健衛生に関する啓発物品を自主作成し、地域の催し会場で配布・啓発活動を行うと共に、「犬のフン禁止」、「不法投棄ごみ禁止」看板の作成も行い、状況に応じて各自治会や市民などへ配布し、多数の市民より喜ばれています。 ○その他、献血支援活動や成人病やガンなどの疾病予防、健康増進を目的とした講演会や健康教室などを定期的開催し多く市民が参加しています。
奈良県	吉田 幸義 よしだ ゆきよし	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	公園、道路等の清掃活動 24年（昭和59年～） 週1回（昭和59年5月～平成13年6月）、毎日（平成13年6月～） 上牧町の上牧・下牧・桜ヶ丘・滝川台・服部台の道路、公園等	昭和59年5月より自営業の仕事の傍ら、滝川沿いの草刈り、児童公園の草刈り、滝川台地域の側溝の清掃、地区内の空き缶回収等を早朝や夕方を問わず実践してきた。 さらに平成13年6月より校区内の小学校の登下校の見守りを行うのを始めたのを機に週に1度実施していた空き缶やゴミの回収を毎日実施し、また清掃範囲も日によって変えるなどして上牧町の各地区に拡大している。 氏の長年にわたる地道な取組は、多くの住民から感謝され、心豊かで住み良い美しいまちづくりに大きく貢献している
奈良県	cream くりーむ 代表者 小川 敏幸 16名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	公園、道路等の清掃活動 26年（昭和57年～） 毎日（定休日を除く） 昭和57年～平成11年11月 近鉄郡山駅前パスターミナル（500㎡）、平成11年11月～ 店舗周辺（柳町）の道路の清掃	昭和57年、美容室の従業員との話し合いの中で地域のお客様に感謝の意を示す方法がないかを考え、店を開ける前の時間を利用してほぼ毎日、近くの近鉄郡山駅前パスターミナルの清掃を始めた。 平成11年11月に現在地に転居し、その後は店舗周辺の柳町の道路の清掃を行っている。 昭和57年に開始して以来の長年にわたる地道な取組は市民に大きな感動を与えており、美しいまちづくりに大きく貢献している。 なお、現在は当該店舗以外に5店舗あるが、それぞれの店舗においても同じように周辺の清掃活動に取り組んでいる。

地域環境美化功績者功績内容等

県別	氏名・年齢・住所・職業	活動内容		功績
山口県	明石 恒男 あかし つねお	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	緑化・清掃等地域環境の美化活動 23年 365日 周南市	昭和60年より地域で花づくりの活動を始め、永年、市内岐山地区の道路清掃や市内全域を対象とした緑化活動に熱心に取り組む。 周南市役所前に位置する市道岐山通の中央分離帯（延長約150m）および県道下松新南陽線の沿線（約50m）に、季節ごとの草花を植えつけるほか、周辺の道路清掃も行い、まちの環境美化に努めている。現在はルミナスの花が満開で、市民の目を楽しませてくれている。 また、市内の幼稚園や小中学校の児童生徒に花の苗を配布し、その育成指導等を実施している。その活動は当初近隣の学校を対象としたものであったが、周南市合併後は市内全域に拡大し、旧熊毛町地域の勝間小学校や旧鹿野町地域の鹿野小学校においても「花づくりの先生」として学校花だんの整備に協力している。 学校のほか、婦人会や地域活動グループなどに対しても、要請があれば苗を提供し、花づくりの指導を行っている。 それらの団体は、花だんコンクールに参加するなど熱心に活動を行っている。 周南市内の老人保健施設春の里や養護老人ホームきさの里に、花の苗を提供し、福祉施設の花だんづくり等にも協力している。 今後も、花づくり等の環境美化活動を継続していく予定である。
徳島県	特定非営利活動法人徳島共生塾一歩会 とくていひえいりかつどうほうじんとかしまきよ うせいじゅくいっぽかい 理事長 新聞 善二 会員数70名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	清掃活動 11年 1年中(不定期) 主に徳島市周辺	平成9年に発足以来、グラウンド・ワークを中心とした環境保全・創造活動に積極的に取り組むとともに、「四国癒しの道の清掃美化運動」を推進して、多くの市民や事業者を巻き込んだ取り組みを行っている。 ・四国癒しの道の清掃美化運動 ・ごみゼロ阿波踊り作戦の企画・運営 ・アドプト・プログラムへの参加(道路清掃) ・ポケットパークの設置・管理 ・割り箸の回収 ・環境活動の人材育成 など
香川県	坂出市地区衛生組織連合会 さかいでしちくえいせいそしきれんごうかい 会長 杉崎 正則 15, 606世帯	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	市内を流れる12河川の清掃 42年 河川一斉清掃1回他随時 市内12河川。市内一円	昭和41年頃より地元（綾川）の老人会のボランティアとしてはじまり、昭和47年1校区連合自治会（綾川）が加わり又昭和50年頃新たに3校区（綾川他2河川）が河川清掃に参加、その後7校区（7河川）が参加 昭和60年には最後の1校区が参加、現在の12河川による一斉清掃となっている。今後も支流による参加が期待される。 又、当組織は12校区ごとに年間を通じて（単位自治会とは別に）組織一斉による清掃活動に加え循環型社会の構築の重要性を認識し、ごみの分別とリサイクルに積極的に取り組んでいる。
愛媛県	下川 正 しもかわ ただし	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	緑化、清掃 37年（昭和45年～平成19年 現在に至る） 300日 神社、公共施設（公園等）	昭和45年4月以降、37年以上の長期間ほぼ毎日、町内の子供広場、神社の境内、高柳公園、水路などの清掃活動を行っている。 また、高柳公園は近隣の保育園、小学校が遠足に訪れる場所であるが、この公園においては、清掃活動のほか、ほたるの保存活動に取り組んでおり、夏のほたる鑑賞会や、遠足などで訪れる小学生や、保育園児に、ほたるの生態について説明するとともに、水の大切さ、さらに環境を守ることの大切さを教えており、環境美化思想の普及にも顕著な功績がある。

地域環境美化功績者功績内容等

県 別	氏名・年齢・住所・職業	活 動 内 容		功 績
佐賀県	フラワーラブ編 ふうらわーらぶへん 代表者 石丸 文子 構成員18名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	公園の緑化美化ボランティア活動 15年 通年 昭栄公園	「フラワーラブ編」が美化活動を行っている「昭栄公園」は、佐賀市の西部に位置する都市公園(街区公園)で広さは約4,100㎡、公園内には約150㎡の大きな花壇がある。 「フラワーラブ編」は、子どもたちが遊ぶこの公園に美しい花を咲かせ、心豊かに成長することを願い、また、人との関わりが希薄になっている近年、花壇づくりを通して人の輪をつくり、道行く人々にも花を見て心が癒されればとの思いから花壇作りを始められた。 平成5年の活動開始以来、花壇は毎年5月と10月に植え替えを行い、約1,500本の季節の花々が色鮮やかに公園を彩っているが、これには日夜、水遣りや除草などの維持管理と公園内外の清掃活動を会員が熱心に取り組んでいるからである。 なお、佐賀市では公園を養子にみだて、里親の気持ちになって愛情を持って清掃活動も行ってもらうボランティアを登録する「アダプト・プログラム」を平成15年より取り組んでいるが、「フラワーラブ編」は平成5年の活動開始時から既に「昭栄公園」の里親として15年も継続して活動を行っており、他の「アダプト・プログラム」の登録ボランティアの模範となっている。
熊本県	玉東町立山北小学校 きょくとうちょうりつつまきたしょうがっこう 校長 高田 廣 児童119名 職員12名	対象活動 従事年数 年間活動日 活動範囲	①植樹、植栽等の緑化運動 ③公園、道路等の清掃活動 ④緑化、浄化、清掃その他の美化思想の普及啓発活動 20年(1989年～2008年) 通学路のごみ拾いが年10回、公園等の清掃が年3回 校区内	ふるさとの自然を愛し、環境を大切にしようとする豊かな心と主体的に地域に働きかける子どもを育てることを目標に、①環境教育の視点を明確にした授業、②地域の特色を生かした体験活動、③家庭や地域との連携活動の3つを中心に、地域と連携した環境教育を実施している。その中でも、②地域の特色を生かした体験活動は、子どもたちが話し合いを行い計画を立て実践している。1年生から6年生までの縦割りメンバーで活動であり、協力、思いやり、責任を必要とする。特にボランティア活動では、地域の環境美化活動として県内学校の模範的活動となっており、次の3つの取組を行っている。 ①愛郷活動：自分たちを育ててくれるふるさくに感謝の気持ちを持ち、ふるさとを大切に育てる態度を養うことを目的として、毎年秋に地域の清掃活動を実施し16年間続いている。5、6年生の児童が中心となり、清掃場所を決め道具を準備して活動を実施している。全校児童が7つの地区に分かれ、公園や湧水池など地域のシンボリックな場所及び日頃お世話になっている場所の清掃や栽培活動に取り組んでいる。 ②地域クリーン活動：地域に主体的に働きかける態度を養うことを目的に、校内・校外における奉仕活動の計画を立て、活動している。 ③きれいなふるさと大作戦：地域の環境美化に目を向けることを目的に、登校班ごとに、毎月5日は空き缶拾い、15日はごみ拾いを行っている。班長や副班長が中心となり、通学路の清掃活動を行いながら登校している。拾ったごみ等は、学校玄関にコンテナを準備し、分別作業を行っている。 以上のボランティア活動を通して、地域を歩き、地域の人々にふれ合いながら、児童のふるさと山北を愛する気持ちが高まり、自分たちも地域に貢献できるという気持ちを持つに至っている。 また、PTA、地域、学校との連携組織「森の学校」は、学校が行う環境教育をサポートしており、会員によって整備された学校裏の林「山北っ子の森」及びその中にある会員手作りの「東屋」や「炭焼き小屋」では、夏休みに「親子自然体験教室(巣箱づくりや炭焼き体験等)」を開催し、児童が自然に親しむ場を提供している。

地域環境美化功績者功績内容等

県別	氏名・年齢・住所・職業	活動内容		功績
熊本県	<p>熊本市立託麻原小学校</p> <p>くまもとしりつたくまばるしょうがっこう</p> <p>校長 白河部 健</p> <p>児童858名 職員46名 保護者620名</p>	<p>対象活動</p> <p>従事年数</p> <p>年間活動日</p> <p>活動範囲</p>	<p>①植樹、植栽等の緑化運動 ④緑化、浄化、清掃その他の美化思想の普及啓発活動</p> <p>学校創立以来56年間 緑の少年団活動が週3回、年100回 学校林活動が年2回、一人一鉢の草花栽培が学年毎に年2回</p> <p>校区内及び学校林</p>	<p>昭和29年の学校創立以来「みどりの教育」が展開されており、活動範囲も広く、その内容も多岐に及ぶ。「みどりの教育」とは樹木や草花だけでなく、虫・鳥・土・風・光などのあらゆる自然環境を「みどり」と捉え、「みどりを守り育て、豊かな自然観を養うこと」を目標に様々な環境教育活動や環境緑化活動に取り組んでいる。昭和59年結成の「託麻原緑の少年団」の活動や20年以上に及ぶ学校林活動、関係機関と連携した森林環境学習は大きな特色の1つである。また、平成16年度より学校版ISO活動の取組もスタートさせ、環境美化のためのゴミの減量、節電、節水の活動も学校全体で行っている。</p> <p>【緑の少年団活動】: 日常の活動は学校を拠点に草花の栽培や樹木の世話・校庭の環境整備を行っている。その他に探鳥会に出かけたり、街頭での募金活動に参加したりして、奉仕活動にも積極的に参加している。学校での環境学習の中心的役割を担っている。</p> <p>【学校林活動】: 昭和61年に五木村の山林を借り受け植樹をしたことを始まりとする。毎年森の手入れを兼ねた森林キャンプを実施し、下刈りや枝打ち・間伐などの作業を行っている。</p> <p>【一人一鉢の草花栽培】: 各学年、年間2種類の草花を全校児童で栽培している。土づくり・種まき・さし芽等、教師の指導の下、児童の手によって行われている。</p> <p>【愛校作業】: 日常の清掃はもとより、月に一回の外庭掃除週間等で適宜愛校作業の時間を設定し美化活動を行っている。6年生はクリーンボランティアとして自主的に正門付近の清掃活動を行っている。環境教育を進めるにあたり、学校教育の全活動を見直し、必要があれば専門機関との連携も取り、より高い効果が得られるよう計画的な実践が進められている。また、サイネリアの花鉢のプレゼントは日頃お世話になっている地域の方へのお礼の気持ちから行われているものであり、10年以上活動が続いている。地域への環境美化の啓発も兼ねた、子どもたちと地域とのよい交流のきっかけともなっている。平成18年度には「熊本県学びの森活動推進事業」の助成を受け、より地域・PTAとも連携を深め、身近な環境に親しみ、学び、行動する児童の育成に力を入れている。</p>
大分県	<p>玖珠町立八幡小学校</p> <p>くすちょうりつやはたしょうがっこう</p> <p>校長 工藤順子</p> <p>児童80名 教職員14名</p>	<p>対象活動</p> <p>従事年数</p> <p>年間活動日</p> <p>活動範囲</p>	<p>空き缶回収、河川の清掃及び環境学習への取り組み</p> <p>19年 毎週1回（空き缶回収） 玖珠町八幡地区</p>	<p>平成元年より、毎週金曜日に空き缶（アルミ缶）回収活動を行っており、回収したアルミ缶については、換金後に車椅子や介護ベットを購入し、町や社会福祉施設等に寄贈するなど福祉活動も行っている。これらの活動は、保護者をはじめとして地域住民へと広がり、地域の環境美化意識の向上に寄与している。</p> <p>さらに、河川の草刈りや親子清掃活動を行うとともに、八幡小学校では昼休みになると、生徒が小学校の敷地のすぐ側を流れる太田川に入って遊び、その中でごみ等に気がつくという習慣ができています。</p> <p>平成14年度からは「総合的な学習の時間」において環境学習を取り入れ、環境に関する講演会の開催やマイバック作りのワークショップなど、環境学習への取組みを積極的に行っており、祖父母学級において祖父母や地域住民に学習発表を行うなど、地域住民等への環境保全意識の普及啓発にも貢献している。</p>
川崎市	<p>石渡 與惣右衛門</p> <p>いしわた よそうえもん</p> <p>美化運動実施川崎支部大師地区地区長</p>	<p>対象活動</p> <p>従事年数</p> <p>年間活動日</p> <p>活動範囲</p>	<p>清掃</p> <p>昭和47年4月から35年 年間 約14回 川中島町内会全域および大師地区全域</p>	<p>地域団体の役員として永年活動しており、非常に多忙な職にありながら、地域の美化運動の実践や企画・指導に積極的に携わっている。</p> <p>自分たちの住む街を「きれいな住みよい街」にするため、常に意識の向上に努めており、地域住民から絶大な信頼を得ている。</p> <p>また、美化の精神を広く啓蒙しており、美化運動の推進者として活躍し、地域の美化に対する功績は顕著である。</p>
川崎市	<p>吉房 正三</p> <p>よしふさ しょうぞう</p> <p>川崎市美化運動実施中原支部長</p>	<p>対象活動</p> <p>従事年数</p> <p>年間活動日</p> <p>活動範囲</p>	<p>公園・道路等の清掃活動、河川等の美化活動、緑化推進活動、美化思想の普及啓発活動</p> <p>20年間 年55回程度 小杉2丁目町内会を中心に小杉地区及び中原区全域</p>	<p>氏は、昭和63年に町内会の会長に就任以来、20年間にわたり町内会の公園清掃や除草、道路清掃及び路上違反広告物の除去等美化活動において、指導力を存分に発揮し、地域の環境美化に尽力している。</p> <p>また、川崎市美化運動実施中原支部では、平成15年度から18年度の間、副支部長として、19年度からは支部長として、「多摩川美化活動」、「市内統一美化活動」及び「区内美化活動」において陣頭指揮を執り、清掃活動と路上違反広告物の除去活動を通して、区内全域の環境美化に大きく貢献した。</p> <p>さらに、「緑化推進キャンペーン」への協力や、「花いっぱい教室」を美化中原支部として積極的に開催するなど花いっぱい運動にも取り組んできた。</p> <p>その上、駅周辺の放置自転車対策にも、町内会長として、また、交通安全対策協議会の会長として取り組み、「きれいで住みよいまちづくり」を日々実践している。</p>

地域環境美化功績者功績内容等

県別	氏名・年齢・住所・職業	活動内容	功績
川崎市	川口 尊志 かわぐち たかし 川崎市美化運動実施 宮前支部 美化推進委員	対象活動 地域環境の美化啓発・清掃活動 従事年数 11年 年間活動日 50日 活動範囲 宮前区内の公園・沿線道路・ポイ捨て禁止重点区域・多摩川等	平成9年から川崎市美化運動実施宮前支部の美化推進委員として、平成14年からは川崎市美化運動実施宮前支部長として、「多摩川美化活動」、「花いっぱい運動」、「市内統一美化活動」、「美化パトロール活動」など積極的に活動し、自治会においても自治会長として指導力を発揮し地域の美化・清掃活動を推進しており、その功績は多大である。
名古屋市	花水緑の会 はなみずみどりのかい 会長 小松 嘉久 会員数約30名	対象活動 花水緑のまちづくり 従事年数 6年 年間活動日 年内随時 活動範囲 名古屋市緑区（区内各所）	14年度4月 花水緑の会結成、公園予定地の整備、花育て、花壇作りなどを開始 15年度 名古屋市緑政土木局と協定締結、街路樹植マスの花植え活動開始、日頃のお世話を願う里親制度の導入、シンボルマーク決定 16年度 組織を再編成して部会を設立、万博関連で東山線(名東区)への花植え協力 17年度 区民まつりでの花苗配布開始、「区民のつどい」の会場装飾・パネリストとして参加 18年度 名古屋市と「緑のパートナー」協定を締結、区民まつりで花苗に加え竹炭の配布開始 19年度 花植えによるまちづくりなどが評価され、第22回名古屋市都市景観賞(まちづくり部門)受賞
名古屋市	天白・川辺の楽校 てんぱく・かわべのがっこう 代表 平手三郎	対象活動 川の自然環境を維持・保全する作業、生物の育成・生息調査、次代を担う子どもを中心に環境学習支援、等 従事年数 8年 年間活動日 年間を通じて、イベントの開催、環境学習活動への支援、水質調査をはじめとする自然環境の美化等を目的とした事業や広報・啓発活動を展開。会議は月に1回の定例会及びイベント時に準備会を実施。 活動範囲 天白川・植田川流域	名古屋市東部の丘陵地に位置する天白区は、まとまった緑地があり、区の中央を天白川・植田川が流れる自然環境に恵まれたまちです。この川を舞台として「天白・川辺の楽校」は、「子どもの笑顔の見える川づくり」をテーマとして活動しています。 清掃活動のほか、親水事業なども実施していますが、イベント終了後は必ず、清掃活動を行います。イベントへの参加は、自然環境保全や命の大切さは親子がともに体験することが大切と考え、家族での参加を基本としています。これらの活動には、大学生が賛同し、スタッフとして加わるなど、活動の担い手にも広がりを見せています。
京都市	北尾 英一 きたお えいち 桂東自治連合会顧問	対象活動 公園、道路等の清掃活動及び啓蒙活動 従事年数 11年 年間活動日 平成9年4月から毎月2回の「門掃き運動」を実施 活動範囲 桂東学区内	・学区内の公園及び主要道路の清掃活動を毎月2回「門掃き運動」として定例化し現在迄継続させている。 ・前記活動により学区内の美化意識の向上に貢献し、桂東学区の環境美化を推進している。 ・桂川河川敷の清掃、環境保全活動も実施している。

地域環境美化功績者功績内容等

県 別	氏名・年齢・住所・職業	活 動 内 容		功 績
京都市	<p>洛西の河川を美しくする会</p> <p>らくさいのかせんをうつくしくするかい</p> <p>会長 井上愛子</p> <p>委員12名</p>	<p>対象活動</p> <p>従事年数</p> <p>年間活動日</p> <p>活動範囲</p>	<p>洛西支所管内を流れる小畑川等の河川美化清掃活動及び美化啓発活動</p> <p>20年</p> <p>5月幹事会、総会及び美化啓発活動、6月小畑川等の美化清掃活動、3月幹事会</p> <p>啓発活動：ラクセーナ商店会周辺 美化清掃活動：小畑川、上里川、善峯川等</p>	<p>「洛西の河川を美しくする会」は、洛西地域を流れる小畑川、上里川、善峯川の河川環境の改善と河川が地域住民の憩いの場となることを目指し、洛西管内の自治連合会会長の呼びかけのもと結成された。組織づくりに当たっては、地域内の全世帯に趣旨説明し、協力が呼びかけられた。</p> <p>設立してから毎年、河川美化啓発活動及び河川美化清掃活動を行った結果、現在では、ホテルが生息する美しい川となり、また、河川敷も散歩やジョギングのコースとして、地域住民が憩いの場として親しんでいる。また、会の発足後は、京都府の乙訓土木事務所河川砂防室の職員を講師に招き、小畑川の整備事業に関する勉強会を行う等、河川整備に対する知識も身につけてきた。</p> <p>河川美化啓発活動は、地域住民に河川の美化意識高揚を図るために行っているもので、多くの方が行き来するラクセーナ商店会及び高島屋洛西店周辺で行う等、効果的な啓発となるように工夫をしている。平成16年度には、洛西の河川を美しくする会の設立15周年記念として、洛西のシンボルである竹を使った竹炭を啓発時に配布する等、啓発活動に力を入れている。</p> <p>毎年、6月に行っている河川美化清掃活動には、「洛西の河川を美しくする会」の呼びかけにより、小学生から定年退職した方に至るまでの約150名もの地域住民が参加して小畑川等の清掃活動をおこなっている。この河川清掃活動は、年々参加者数が増え、大規模化するとともに、洛西地域における初夏の風物詩となっている。</p> <p>また、清掃活動は、多くの地域住民が集まることから、参加者同士がお互いに知り合いをつくる機会となっている等、地域のコミュニティ活性化にも大いに貢献している。</p> <p>清掃活動の当日は、小畑川に「きれいな川は洛西の誇りです」と書かれたのぼり旗を河川敷等の清掃場所に掲げ、さらに、清掃に参加する住民は、ゼッケンをつけて一斉に小畑川等で清掃をしている。</p> <p>地域住民が主体となり立ち上げている「洛西の河川を美しくする会」が中心となり、河川の美化意識向上と美化清掃活動に取り組む様子は、まさに、地域住民が自ら住む地域の川を美しくし、そして、次の世代に引き継ぐという強い意志が垣間見れるものであり、多くの地域住民が参加し、河川を清掃している様子は、美しいまちづくりを目指す見本といえる。</p> <p>このように、「洛西の河川を美しくする会」の活動は、推薦基準である河川等の美化活動だけでなく、美化思想、普及啓発活動にも大いに貢献していることから、推薦対象団体としてふさわしいものといえる。</p>
京都市	<p>京都市立中京中学校</p> <p>きょうとしりつなかぎょうちゅうがっこう</p> <p>校長 水谷 義則</p> <p>生徒数275名 教職員28名</p>	<p>対象活動</p> <p>従事年数</p> <p>年間活動日</p> <p>活動範囲</p>	<p>花壇整備 校内整備 アルミ缶回収</p> <p>約12年</p> <p>中京中学校校区</p>	<p>1 押小路通（学校前）花壇の整備を契機として、保護者・教職員・生徒が連携し、取組を開始（平成8年）</p> <p>（1）P T S（保護者・教職員・生徒）活動として、年数回草花を植え替え、花壇整備作業を行っている。</p> <p>（2）P T Aが隔週で花壇の整備や水やり、雑草の除去などを行っている。毎回、10名程度が参加し、約2時間の作業である。</p> <p>（3）夏季休業中などは雨水タンクの水を部活動で登校した生徒によって散水している。</p> <p>2 校庭の整備</p> <p>（1）生徒会を中心に月2回の美化活動を行っている。</p> <p>（2）地域のボランティアの協力も得ている。</p> <p>（3）教育委員会の「ふれあいパーク事業」を活用して手作りベンチを設置した。</p> <p>3 地域のお年寄りへの鉢植えプレゼント</p> <p>9月の敬老の集いに、地元のお年寄りを招待し、生徒からお年寄りに合唱と春から育てた鉢植えの花をプレゼントしている。</p> <p>4 アルミ缶回収作戦（CAN活動）</p> <p>（1）毎週金曜日を回収日とし、生徒や地域の方々がアルミ缶を持参。年1回業者に売却し、換金したお金をネパールの学校の備品に充てるボランティア活動を展開している。</p> <p>（2）地元三条会商店街の協力を得て、七夕祭に生徒会のブースを出店し、そこで回収したアルミ缶も上記の支援に充てている。</p> <p>5 中京ふれあい祭り（中京区役所ほか行政機関主催、地元各種団体共催）にて、生徒が育てた鉢植えの草花を販売し、その売り上げも上記支援に充てている。</p> <p>6 学校環境美化大作戦（仮称）地域のNPO中京・花とみどりの会と生徒会がタイアップし、種から花を育て、押小路花壇や校庭に花を植え、学習環境を整えると同時に、地元の保育園や幼稚園に花をプレゼントする事業を平成20年度から本格展開する。</p> <p>これら、同校の保護者・地域と一体となって取り組む活動は、地域美化に大いに貢献するとともに、奉仕活動の模範として地域に好影響を与えている。</p>

地域環境美化功績者功績内容等

県別	氏名・年齢・住所・職業	活動内容	功績
京都市	<p>榎原自治連合会 かたぎはらじちれんごうかい 会長 安岡 五郎</p>	<p>対象活動 史跡公園（榎原廃寺跡）、新山陰街道の草刈、清掃活動 従事年数 37年（昭和46年から） 年間活動日 毎年5回～6回実施 活動範囲 史跡公園と新山陰街道</p>	<p>毎回、自治連合会の役員が中心となり、26の自治会長のほか消防分団、少年補導、体育振興会、地域女性会、民生児童委員、老人クラブ、農協、交通安全、社協、PTA等各種団体300人が、朝6時から8時頃まで力を合せて草刈、清掃を行って史跡公園の保全と新山陰街道の環境美化に努めている功績は大なるものがある。</p>
大阪市	<p>藤田 康人 ふじた やすと</p>	<p>対象活動 公園、道路等の清掃活動 従事年数 20年間 年間活動日 毎日 活動範囲 大阪市旭区清水4丁目周辺道路及び清水小公園</p>	<p>大阪市旭区において、昭和63年4月より、毎日、清楚美化活動に地道に努めてこられ、地域の美化推進並びに地域の美化運動や美化意識の向上に対する功績は、極めて大きく、地域のコミュニティの形成にも大きく寄与されている。</p>
堺市	<p>堺千年の森クラブ さかいせんねんのもりくらぶ 代表 雷村 道生 会員数53名</p>	<p>対象活動 市街地に森づくりを行う。（育苗、植栽、清掃や小学生への自然体験学習など） 従事年数 7年 年間活動日 約50日 活動範囲 大仙公園内 平成の森（堺市堺区旭ヶ丘町）及び市内小学校</p>	<p>平成12年1月からワークショップによる市民の森構想を実現に向けて、平成13年に平成の森づくり委員会として発足し、広く市民に森づくり活動の啓発を実施。一方では、苗木づくりとして郷土種にこだわり市内で採取したダングリを育て始めた。 平成14年4月に「堺千年の森クラブ」を発足し、自立した活動へと転換した。 平成15年3月には、1300人の市民が集まり、約1000本（植栽地3.0ha）の植樹をした。その後、毎年3月には、平成の森市民植樹祭を開催し、現在までに約2500本植えた。その当時から自らが植えた木々たちの周りのゴミなどが気になりだし、植栽地（3ha）を毎月2回定期的に清掃も行っている。 現在では、次世代へ繋ぐ事も視野に入れ、市内小学校に自然体験学習として「森づくり」に対する認識を高めてもらおうと育苗した苗木と植栽地から間引きした樹木をみんなで校庭に植樹体験として行った。（市内小学校3校（生徒数300人）に対し、約50本植栽した）。 また、森づくりを行っている横の道路もきれいにしようと「アドプロード」に申請をし、歩道の清掃及び何も植えられていない植樹帯にも苗木や菜の花を植付けた。 今後とも、活動地を市域全体に広げ、点から線、線から帯へと広がることを期待するものである。</p>
近畿事務所	<p>大台ヶ原美化促進協議会 おだいがはらびかそくしんきょうぎかい 会長 上北山村 村長 福西 力</p>	<p>対象活動 大台ヶ原クリーンキャンペーン、公園施設の維持管理 従事年数 28年 年間活動日 クリーンキャンペーン1回/年、トイレ清掃4月から1月の毎日、その他清掃作業5回/年 活動範囲 大台ヶ原一帯</p>	<p>本会は、大台ヶ原地区の環境の美化と自然保護に努力することを目的として、昭和49年に設立された。目的を達成するために、①清掃、②環境衛生施設等の整備、③美化運動の啓蒙、推進、④動植物の愛護の事業実施をしている。</p> <p>①について 本会の設立当初、大台ヶ原には、ドライブウェイの開通前後やそれ以前に放置されたゴミが多く散乱していたが、本会が天理大学ワンダーフォーゲル部等と連携して清掃業務を実施し、状況の改善を図った。最近では、西大台利用調整地区の指定に先立って、林業用ワイヤーなど地区内に古くから残るゴミを撤去するなど、大台ヶ原全体の清潔の維持に果たす役割は大きい。</p> <p>②について 集団施設地区内にある公衆トイレにおいて美化清掃協力金を呼びかけ、協力金により維持管理に必要な資材の購入や清掃員の雇用をしている。このことにより三位一体の改革により国立公園内の施設の維持管理が難しくなりつつある県有施設が適切に管理されている。</p> <p>③について 年に一回、平成19年度で34年目となる大台ヶ原クリーンキャンペーンを実施しており、「ゴミは家まで持ち帰りましょう」という呼びかけをし、美化清掃の啓発をしている。また、かつては遊歩道沿いにゴミ箱を設置していたが、ゴミ箱を撤去する取り組みを実施した。これらの活動を通じて、大台ヶ原の利用者の意識は大きく変化しており、近年ではキャンペーンでゴミを探すのが難しいほど林内にゴミが捨てられていない状況である。</p>